



土砂災害への 備えを再確認 しました



日本赤十字社職員の話に
真剣に耳を傾けました

10月25日、市と上北手地区自主防災連絡協議会の共催で、土砂災害防災訓練を実施しました。

断続的な集中豪雨により、土砂災害警戒情報が発表されたという想定のもと、市が発令した避難勧告に従い、土砂災害警戒区域に指定されている地区の住民が、日本赤十字秋田看護大学の体育館に避難しました。さらに、体育館では、昨年の広島市の土砂災害を記録したDVDの視聴や日本赤十字社職員の講話などにより、日々の備えの大切さを改めて学びました。

なお、国・県との共催以外、市が単独で地域の自主防災組織と一緒に、土砂災害に特化して行う訓練はこれが初めてとなります。

「防災ネットあきた」にご登録ください！

「防災ネットあきた」に登録すると、市内で地震、津波、大雨、大雪などが発生した際に、災害情報や避難情報を、電子メールでパソコンや携帯電話などに配信します。登録は次のホームページまたはQRコードからどうぞ。

<http://www.bousai-mail.jp/akita/>



問い合わせ 防災安全対策課 ☎(866)2021

宝くじの助成金を 地域活動の活性化に活用



設置したコピー機

(一財)自治総合センターが実施する、宝くじの収入によるコミュニティ事業として、公共施設の備品整備などが行われています。

この事業を活用し、河辺の郷自治協議会ではコピー機、印刷機、カメラレコーダー、ワイヤレスアンプ、ノートパソコンなどを河辺市民サービスセンターに設置し、コミュニティ活動の活性化に役立てています。

河辺市民サービスセンター

☎(882)5221



内村会長(左)と穂積市長

避難所から出る廃棄物の 収集を取り決めました

10月26日、秋田市と一般社団法人秋田市廃棄物処理協会(内村和人会長)が「災害時における家庭系廃棄物の収集運搬に関する協定」を締結しました。

協定では、指定避難所などから出される緊急的に回収する必要がある家庭系廃棄物の収集を、同協会が行うことなどを定めています。

環境都市推進課 ☎(863)6631



消防協力者の佐藤駿征さん

適切な初期消火活動で 被害の拡大を防ぎました

10月28日、消防協力者として佐藤駿征さん(泉中学校3年)に感謝状を贈呈しました。

佐藤さんは、10月上旬に泉地区で起きた建物火災で、付近住民に協力し、バケツによる初期消火活動を行い、延焼被害の拡大を未然に防いでくれました。ご協力ありがとうございました。

秋田消防署 ☎(823)4100



10月26日の感謝状贈呈式で。左が古屋代表、右が事務局の古城さん

公園修繕に感謝状を贈呈

地域貢献の一環として平成14年から毎年、公共施設を修繕している秋田建築労働組合青年部(古屋清太 代表)に、市から感謝状を贈呈しました。

今年度は9月に、一つ森公園のあずまやなどの補修や塗装工事をしていただきました。ありがとうございました。

公園課 ☎(866)2445

赤れんが郷土館企画展

JAGDA AKITA GRAPHIC DESIGN EX

～ジャグダ秋田・グラフィックデザイン・エクス～

秋田のデザインシーンをリードする県内のプロフェッショナルたちが手がけた、各種デザインの代表作や最新作、「デザイングランプリ TOUHOKU」の優秀作品を展示し、デザインの現在とその魅力を紹介します。



3Dプリンター(南澤肇)

Part 1 会期 11月21日(土)▶12月27日(日)

Part 2 会期 1月4日(月)▶31日(日)

時間 9:30～16:30 **観覧料** 200円(高校生以下無料)

*赤れんが郷土館は、12月28日(月)～1月3日(日)に展示替え、および年末年始のため休館します。

Part 1 「P展」～「P」って何だ?!～

「P(ピー)」といえば何を思い浮かべますか? プロのグラフィックデザイナーたちが、それぞれの「P」の視点からアピールします。

Part 2 デザイングランプリ TOHOKU 2015 秋田巡回展

東北を代表するポスターデザインコンペティション「デザイングランプリ TOHOKU」の、2015年度上位受賞作品と秋田県内出品者の作品を展示します。

問い合わせ 赤れんが郷土館 ☎(864)6851

梅津憲忠(つめづのりただ)所用具足



佐竹史料館企画展

藩主を巡るひとびと

文人や家臣、親戚など、秋田藩主にまつわる関係の深い人々を紹介します。

日時 12月4日(金)▶3月6日(日) 9:00～16:30

観覧料 100円(高校生以下無料)

*佐竹史料館は、11月30日(月)～12月3日(木)に展示替えのため臨時休館します。

問い合わせ 佐竹史料館 ☎(832)7892

政吉とフジタ 絆の名場面 ③ (全4回)

「秋田の行事」制作に打ち込むフジタ(中央)。わずか174時間で大作を描きました



ミュージカル

政吉とフジタ

「脚本 内館牧子」

絶賛上演中! ...12月13日(日)まで

平野政吉と藤田嗣治。巨大壁画「秋田の行事」をめぐる、笑いあり、感動ありの強い絆の物語をぜひご覧ください。

会場 にぎわい交流館3階多目的ホール

前売券 一般2,500円 小・中学生1,500円

電話▶わらび座 ☎0187(44)3915

販売先 店頭▶ローソン、サークルK・サンクス、セブン-イレブン ほか

問い合わせ わらび座 ☎0187(44)3915

秋田商工会議所 ☎018(866)6676

*休演日は、11月23日(月)・30日(月)、12月7日(月)。上演時間は日によって、10:30～、13:30～、18:30～のいずれか。

千秋美術館企画展

「日本のわざと美」展

～重要無形文化財とそれを支える人々～



音丸耕堂
「彫漆布袋葵文手箱」
1978年 文化庁蔵

会期 12月6日(日)まで開催中

時間 10:00～18:00(入場は17:30まで)

観覧料 800円(大学生600円、高校生以下無料)

学芸員のオススメ.....

音丸耕堂「彫漆布袋葵文手箱」

この作品は彫漆という、塗り重ねた漆の層を彫刻することで文様を表す技法が用いられています。この技法は、古くは中国の宋・元時代に隆盛し、日本では室町時代から行われるようになりました。

彫漆家の音丸耕堂(1898-1997)は、古典様式に縛られない、斬新な意匠と鮮やかな色彩で独自の様式を確立しました。

*この作品の製作工程を記録した、工芸技術記録映画「彫漆-音丸耕堂のわざ-」を11月24日(火)から30日(月)まで、展示室で上映します。

問い合わせ 千秋美術館 ☎(836)7860